

第5章

安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みや〜く}

- 1 安全で安心な島づくりの推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・146
- 2 災害に強い島づくりの推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・155
- 3 交通ネットワークの機能向上・・・・・・・・・・・・・・・・・・159
- 4 魅力を感じることができるまちづくりの推進・・・・・・・・・・165
- 5 快適な居住環境の形成・・・・・・・・・・・・・・・・・・167
- 6 利便性の高い情報通信技術の活用・・・・・・・・・・・・・・・・・・182

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する^{みやへく}宮古

1 安全で安心な島づくりの推進 施策の推進 1

➤ 施策の基本方針

- 身近な犯罪を防止するため、防犯意識の高揚を図るとともに、市民や年々増加する観光客など、全ての人が安全で安心できる環境づくりを進めます。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	犯罪のない島づくり・刑法犯の減少（年間）
基準 （平成 27 年度）	370 件
目標 （平成 33 年度）	340 件

➤ 施策の推進 1

- ① 地域の防犯団体の連携強化を図り、地域安全ボランティア活動を推進し、犯罪防止に努めます。
- ② 車や自転車の施錠についての注意喚起を徹底し、犯罪の未然防止に努めます。
- ③ 市民生活の安全性を確保するため、関係機関と協働して防犯設備の設置を推進します。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

1 安全で安心な島づくりの推進 施策の推進1

事業名		防犯対策費 防犯灯設置工事費				
担当部・課名		生活環境部 市民生活課				
事業概要・目標		宮古島市防犯灯設置規程に基づき、市内自治会等からの申請を受け防犯灯を設置します。尚、市役所は設置工事費を負担し、申請者は防犯灯の管理責任者となって維持管理費を負担します。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		1,650	1,650	1,650	1,650	1,650
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,650	1,650	1,650	1,650	1,650

事業名		防犯灯 防犯カメラ等緊急整備事業				
担当部・課名		生活環境部 市民生活課				
事業概要・目標		補助金は、平成29年度における市町村等による防犯灯・街路灯及び防犯カメラの整備を支援することにより、沖縄県における犯罪を抑止するとともに、沖縄県民の安全・安心を確保することを目的としています。市内自治会等からの申請を受け防犯灯・防犯カメラを設置します。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		88,331	0	0	0	0
財源	国・県支出金	87,500	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	831	0	0	0	0

事業名		防犯対策費 宮古島地区防犯協会負担金				
担当部・課名		生活環境部 市民生活課				
事業概要・目標		宮古島地区防犯協会への負担金交付による活動支援を実施します。（人口×30円）				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

1 安全で安心な島づくりの推進 施策の推進2

➤ 施策の基本方針

- 行政をはじめ、警察、地域、民間事業者など、関係機関と連携を図り、交通死亡事故に繋がる飲酒運転の根絶と基本的な交通ルールの遵守を呼びかけ、交通事故の減少、防止に努めます。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	交通死亡事故の減少（年間）	飲酒運転による検挙者数の減少（年間）
基準 （平成 27 年度）	0 件	82 件
目標 （平成 33 年度）	0 件	0 件

➤ 施策の推進2

- ① 飲酒運転撲滅に向けた取り組みを強化します。
- ② 子どもや高齢者に見合った交通安全教育を実施します。
- ③ 交通ルール遵守に向けた交通安全運動を推進します。
- ④ 交通事故相談の窓口紹介や、交通遺児に対する支援活動を行い交通事故被害者救済の充実を図ります。
- ⑤ 道路反射鏡、防護柵など交通安全施設等の整備を図ります。
- ⑥ 警察、地域、民間事業者など関係機関と連携を図り、高齢者の自主免許返納に向けた取り組みや返納後の生活環境づくりを推進します。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

1 安全で安心な島づくりの推進 施策の推進2

事業名		交通安全推進事業				
担当部・課名		生活環境部 まちづくり振興班				
事業概要・目標		行政をはじめ、警察、地域、民間事業者など、関係機関と連携を図り、交通死亡事故に繋がる飲酒運転の根絶と基本的な交通ルールの遵守を呼びかけ、交通事故の減少、防止に努めます。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		500	500	500	500	500
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	500	500	500	500	500

事業名		交通安全施設特別交付金事業				
担当部・課名		建設部 道路建設課				
事業概要・目標		交通安全施設特別交付金を原資として道路利用者が安全に通行することを目標に、交通安全施設の設置を行います。 (道路反射鏡・防護柵・区画線・転落防止柵)				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		9,950	9,325	9,325	9,325	9,325
財源	国・県支出金	9,950	9,325	9,325	9,325	9,325
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

1 安全で安心な島づくりの推進 施策の推進3

➤ 施策の基本方針

- 宮古島市水難事故防止推進協議会を中心に、水難事故防止に向けた取り組みの強化を図ります。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	水難事故の減少（年間）
基準 （平成27年度）	2件
目標 （平成33年度）	0件

➤ 施策の推進3

- ① 宮古島市水難事故防止推進協議会を中心に、水難事故防止に係る指導及び調査・訓練を実施するとともに、緊急連絡体制の充実を図ります。
- ② 海浜等水難危険箇所への立て看板の設置や注意喚起を図るとともに、パトロールを実施し事故防止に努めます。
- ③ チラシ配布や広報誌などにより、水難事故防止思想の普及高揚を図ります。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

1 安全で安心な島づくりの推進 施策の推進3

事業名		水難事故防止推進事業				
担当部・課名		生活環境部 まちづくり振興班				
事業概要・目標		宮古島市水難事故防止推進協議会を中心に、水難事故防止に向けた取り組みの強化を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		723	723	723	723	723
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	723	723	723	723	723

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

1 安全で安心な島づくりの推進 施策の推進4

➤ 施策の基本方針

- 火災、各種事故、災害などへの対応を迅速かつ的確に実施するために、必要な各種訓練や緊急車両等の消防設備の充実に努めます。また、地域の消防団等と連携し、住宅用火災警報器の普及促進を図り、住宅火災の被害軽減に取り組みます。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	住宅用火災警報器の設置率の向上
基準 (平成 27 年度)	67%
目標 (平成 33 年度)	80%

➤ 施策の推進4

- ① 火災・各種事故・災害などへ迅速かつ的確に対処するため、消火訓練や救助訓練の充実に努めます。
- ② 緊急車両や救助資機材など、消防設備の充実に努めます。
- ③ 地域の消防団や各関係機関と連携し、住宅用火災警報器設置の普及高揚を図り、火災の未然防止と被害の軽減に努めます。
- ④ 火災発生時に迅速な消火活動を実施するため、老朽化した消火栓の改修や増設等を図り、消防水利の充実に努めます。
- ⑤ 地域を守る消防団の組織力向上を図ります。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する^{みやへく}宮古

1 安全で安心な島づくりの推進 施策の推進4

事業名		緊急車両購入事業				
担当部・課名		消防本部 警防課				
事業概要・目標		火災、救急、救助等の事案等に対応する各緊急車両を適正な時期に更新し、各種災害発生時には円滑な運行・運用を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		94,704	74,184	50,000	65,000	105,000
財源	国・県支出金	0	59,347	0	0	0
	地方債	94,700	0	45,000	60,000	105,000
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	4	14,837	5,000	5,000	0

事業名		消火栓整備事業				
担当部・課名		消防本部 警防課				
事業概要・目標		火災発生時の水利を確保し、被害の軽減を図ります。 (消火栓342基、防火水槽26基)				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		9,294	10,225	10,300	10,375	10,450
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	9,294	10,225	10,300	10,375	10,450

事業名		佐良浜地区消火栓ホース格納箱修繕事業				
担当部・課名		消防本部 警防課				
事業概要・目標		佐良浜地区に設置している消火栓ホース格納箱及び消火用資器材を更新し、火災時の初期消火の充実を図ります。 (消火栓ホース格納箱一式(40mm消火用ホース2本、管そう1本、消火栓開閉器具1本)×22カ所)				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		781	633	633	101	101
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	781	633	633	101	101

事業名		消火栓表示修繕事業				
担当部・課名		消防本部 警防課				
事業概要・目標		消火栓及び防火水槽を表示（オレンジ色のマーキング）することで、消防水利の確保を容易にし、消火活動の充実を図ります。 (消火栓342基、防火水槽26基)				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		416	61	61	61	61
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	416	61	61	61	61

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する^{みやへく}宮古

1 安全で安心な島づくりの推進 施策の推進4

事業名		幼年少年女性による火災予防普及事業				
担当部・課名		消防本部 警防課				
事業概要・目標		幼年、少年及び女性による火災予防の普及と防火思想の高揚を図ります。 (幼年少年防火クラブ員1, 224人(幼年983人、職員241人)、女性防火クラブ員24人)				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費(千円)合計		400	400	400	400	400
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	400	400	400	400	400

事業名		宮古島市消防団運営事業				
担当部・課名		消防本部 警防課				
事業概要・目標		住民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費(千円)合計		12,702	11,010	12,702	11,010	12,702
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	12,702	11,010	12,702	11,010	12,702

事業名		(公財)沖縄県消防協会宮古地区支会運営事業				
担当部・課名		消防本部 警防課				
事業概要・目標		消防活動の強化と併せて防火及び防災意識の普及に努めることを目標として実施します。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費(千円)合計		255	255	255	255	255
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	255	255	255	255	255

事業名		大規模災害想定訓練派遣事業				
担当部・課名		消防本部 警防課				
事業概要・目標		関係機関と合同で訓練を行い、大規模災害時の応援体制の強化を図ります。 (緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練、沖縄県総合防災訓練、消防合同訓練)				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費(千円)合計		2,408	2,408	2,408	2,408	2,408
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	2,408	2,408	2,408	2,408	2,408

2 災害に強い島づくりの推進

➤ 施策の基本方針

- 市民、事業者、行政、地域団体など、本市に関わる全ての人と協働し、自助・共助・公助を基本とした安全・安心な島づくりを推進します。
- また、災害時における市民の生命、身体及び財産が保護できるよう、交通機能の確保や港における耐震化を図り、防災体制を強化します。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	自主防災組織の結成
基準 (平成 27 年度)	1 団体
目標 (平成 33 年度)	4 団体

➤ 施策の推進

- ① 地域住民による自主防災組織の整備を図り、その育成・強化と防災訓練の充実を図ります。
- ② 大規模災害時に備えて住民データ等、行政情報の保護に努めます。
- ③ 災害時におけるライフライン確保のため、電線類の地中化促進及び避難経路の確保を図ります。
- ④ 建物の耐震、改修、安全性の強化等、建築基準法の遵守に向け、住民の意識の高揚を図ります。
- ⑤ 災害時要援護者を支援するための体制づくりに努めます。
- ⑥ 災害時に情報を迅速に伝えるため、防災情報システムなどの充実を図ります。
- ⑦ 大規模地震被災時に対応するため港の耐震強化岸壁化等の整備を推進するとともに、緊急支援物資や復興に必要な物資の確保を図ります。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

2 災害に強い島づくりの推進

事業名		宮古島市防災情報システム整備保守委託事業				
担当部・課名		総務部 防災危機管理班				
事業概要・目標		災害や武力攻撃時に住民への避難等の情報を伝達するため、屋外スピーカーやJアラート等のシステムの整備・点検を行います。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		13,496	13,796	13,796	13,796	13,796
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	13,496	13,796	13,796	13,796	13,796

事業名		（仮称）宮古島市防災情報システム整備委託事業				
担当部・課名		総務部 防災危機管理班				
事業概要・目標		災害時の情報を伝達する屋外スピーカーが整備されていない地域へ屋外スピーカーを設置し、機器の耐用年数を勘案し新たに宮古島市防災情報システムを再整備します。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		0	0	10,000	371,385	0
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	10,000	371,385	0

事業名		宮古島市総合防災体制構築事業				
担当部・課名		総務部 防災危機管理班				
事業概要・目標		東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）や全国で発生した各種災害に対する国の法整備や防災計画改訂、また沖縄県地域防災計画の改訂を受け、津波災害避難計画や初動マニュアル、避難所の状況把握等を行い、宮古島市の総合的な防災体制の構築を図り、これらの事業を反映させ、宮古島市地域防災計画の見直しを行います。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		10,962	13,706	17,680	0	0
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	10,962	13,706	17,680	0	0

事業名		（仮称）自主防災組織育成事業				
担当部・課名		総務部 防災危機管理班				
事業概要・目標		自主防災組織の結成・育成を通し、地域の中で防災対策の意識向上、防災体制の強化を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		0	400	400	400	400
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	400	400	400	400

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

2 災害に強い島づくりの推進

事業名		避難施設管理事業				
担当部・課名		総務部 防災危機管理班				
事業概要・目標		各避難施設の維持管理及び備品の購入、土地の賃借料等、施設の効率的な管理を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		595	262	262	262	262
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	595	262	262	262	262

事業名		備蓄品整備事業				
担当部・課名		総務部 防災危機管理班				
事業概要・目標		大規模災害を想定し、非常食・飲料水・生活必需品等の備蓄・整備を行います。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		1,667	1,721	3,273	2,225	3,000
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,667	1,721	3,273	2,225	3,000

事業名		不発弾特定処理支援事業				
担当部・課名		総務部 防災危機管理班				
事業概要・目標		不発弾の爆発による事故の拡大を防止するため、不発弾の処理（処理壕、避難費用等）を行います。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		5,113	5,113	5,113	5,113	5,113
財源	国・県支出金	4,857	4,857	4,857	4,857	4,857
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	256	256	256	256	256

事業名		防災体制強化				
担当部・課名		総務部 防災危機管理班				
事業概要・目標		防災訓練や職員の研修等を通し、防災体制の強化を図ります。また、複数の情報伝達手段を整備し、災害時に確実に情報伝達の構築を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		1,025	1,025	1,025	1,025	1,025
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,025	1,025	1,025	1,025	1,025

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

2 災害に強い島づくりの推進

事業名		J-ALERT機器更改業務				
担当部・課名		総務部 防災危機管理班				
事業概要・目標		J-ALERT受信機を、情報伝達に要する処理時間の短縮化及び伝達情報の充実が可能となる新型受信機に切り替えます。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		0	4,504	0	0	0
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	4,504	0	0	0

事業名		宮古島市国民保護計画変更等委託業務				
担当部・課名		総務部 防災危機管理班				
事業概要・目標		宮古島市国民保護計画の変更及び避難実施要領のパターンの作成を行います。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		0	3,834	0	0	0
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	3,834	0	0	0

事業名		防犯・安全社会資本整備交付金事業				
担当部・課名		建設部 道路建設課				
事業概要・目標		通学路及び通勤路等において、歩行者の安全・安心な歩行空間の確保を図るため、道路幅員の確保や歩道の設置等の改良工事を継続して行います。また、上野海岸線、新里21号線において無電柱化事業を進め、災害時の道路機能の確保及び観光地の景観向上を図ります。 (伊良部15号線・上野海岸線・新里21号線・松原1号線・棚根線)				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		222,555	131,000	85,195	84,000	104,000
財源	国・県支出金	178,044	104,800	68,156	67,200	83,200
	地方債	43,300	26,200	17,000	16,800	20,800
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,211	0	39	0	0

3 交通ネットワークの機能向上 施策の推進1

➤ 施策の基本方針

- 公共交通機関の維持と効率的な経営を推進するとともに、利用者の利便性の向上を図り、地域にとって望ましい交通ネットワークの形成に努めます。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	公共交通計画の再構築	生活バス路線における ノンステップバス登録割合
基準 (平成 27 年度)	未構築	13.3%
目標 (平成 33 年度)	構築	50.0%

➤ 施策の推進1

- ① 持続可能な地域公共交通について検討を図り、高齢者や障がいのある方等の移動の円滑化を含め、より住民生活に即した利便性の高い公共交通路線の再構築を推進します。
- ② バス事業所をはじめ関係機関と連携を図り、街中バスや乗合タクシーの導入について検討を進めます。
- ③ 離島船舶航路を維持・確保するための支援を図ります。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

3 交通ネットワークの機能向上 施策の推進1

事業名		宮古島市公共交通会議				
担当部・課名		観光商工局 商工物産交流課				
事業概要・目標		宮古島市における住民の生活に必要な輸送の確保及び公共交通の利便性の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議します。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		150	150	150	150	150
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	150	150	150	150	150

事業名		生活バス路線確保対策補助金				
担当部・課名		観光商工局 商工物産交流課				
事業概要・目標		地域において必要なバスの運行について、その確保を図り、もって住民の福祉の向上に資する為、生活バス路線を運行するバス事業者に対し、予算の範囲内で補助を交付します。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		56,771	43,571	43,571	43,571	43,571
財源	国・県支出金	21,934	15,334	15,334	15,334	15,334
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	34,837	28,237	28,237	28,237	28,237

事業名		宮古島市生活バス路線学生割引補助金				
担当部・課名		観光商工局 商工物産交流課				
事業概要・目標		地域格差を是正し、学生のバス使用に係る経済的な負担軽減を図る為、生徒の保護者に対して予算の範囲内で補助金を交付します。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		603	603	603	603	603
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	603	603	603	603	603

事業名		離島航路補助事業				
担当部・課名		生活環境部 まちづくり振興班				
事業概要・目標		島尻一大神間は、離島住民の人口減少に伴い、船舶の利用客も減少傾向にあり、民間船舶事業者独自での航路の維持・確保が困難な状況となっています。地域公共交通確保維持改善事業により、国・県・市で当該事業所の維持・確保の支援を行います。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		3,795	3,795	3,795	3,795	3,795
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	3,795	3,795	3,795	3,795	3,795

3 交通ネットワークの機能向上 施策の推進2

➤ 施策の基本方針

- 誰にでも優しい道づくりを基本に、既存道路の改良や歩行環境の改善を図り、市民にとって快適で利便性のある道路整備と効率的な維持管理に努めます。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	誰にでも優しい道づくり（道路改良率の向上）
基準 （平成27年度）	65%
目標 （平成33年度）	66%

➤ 施策の推進2

- ① 交通ネットワークや歩行空間の機能向上を図るため、幹線道路、通学路、歩道などの整備を図ります。
- ② 快適な道路環境を確保するため、交通に支障をきたしている箇所の修繕を重点的に実施します。
- ③ 道路清掃などの道路の維持管理について、市民と協働した取り組みを検討します。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する^{みやへく}宮古

3 交通ネットワークの機能向上 施策の推進2

事業名		街路事業事務費				
担当部・課名		建設部 都市計画課				
事業概要・目標		街路事業（大道線外1線、大道線2工区、荷川取線、荷川取線2工区）の整備を行い、円滑な交通の確保と安全で快適な歩行者空間の形成を図ります。（事務費）				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		716	900	900	716	716
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	716	900	900	716	716

事業名		大道線外1線街路整備事業				
担当部・課名		建設部 都市計画課				
事業概要・目標		大道線は宮古島市の中心市街地を南北に縦断する補助幹線道路であり、加えて、同市の中心市街地を東西に横断する補助幹線道路です。 本2路線沿道には公共施設や公園等が立地していますが、現況幅員が狭く交通処理及び交通安全の確保、防災上から問題のある路線となっています。早急な整備を行い、円滑な交通体系の確立、快適な歩行者空間の創出、市街地の活性化を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		340,000	270,000	172,329	0	0
財源	国・県支出金	272,000	216,000	137,863	0	0
	地方債	61,200	48,600	31,000	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	6,800	5,400	3,466	0	0

事業名		大道線（2工区）街路整備事業				
担当部・課名		建設部 都市計画課				
事業概要・目標		大道線は宮古島市の中心市街地を南北に縦断する補助幹線道路であり、本路線沿道には公共施設や公園等が立地し、地域住民等の生活道路として重要な路線であるが、現道は狭隘で歩道がなく危険な状況となっており、歩行者の安全確保が求められています。 また、本路線沿道には災害時避難場所（宮古島市地域防災計画）のカママ嶺公園が指定されており、防災上重要な誘導路線の役割をも担っていることから、早急な整備を行い、円滑な交通体系の確立、快適な歩行者空間の創出、市街地の活性化を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		50,000	148,000	153,000	150,000	80,176
財源	国・県支出金	40,000	118,400	122,400	120,000	64,140
	地方債	9,000	26,600	27,500	27,000	14,400
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,000	3,000	3,100	3,000	1,636

事業名		荷川取線街路整備事業				
担当部・課名		建設部 都市計画課				
事業概要・目標		補助幹線道路として、昭和52年に都市計画決定され、未整備のまま現在に至っております。 現道は幅員7.5m（歩道無し）で狭く、当路線周辺はモータリゼーションの進展に伴い交通量の増加や宅地開発が進んでいることから、発生交通を主要幹線道路へと導き、地区周辺の東西方向への接続強化する路線として位置づけをしております。 そのため、当該路線の円滑な交通の確保と安全で快適な歩行者空間の形成を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		74,000	722,000	742,560	677,600	73,200
財源	国・県支出金	59,200	577,600	594,048	542,080	58,560
	地方債	13,300	129,900	133,600	121,900	13,100
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,500	14,500 162	14,912	13,620	1,540

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやこ}

3 交通ネットワークの機能向上 施策の推進2

事業名		荷川取線（2工区）街路整備事業				
担当部・課名		建設部 都市計画課				
事業概要・目標		宮古島市は、「宮古島市都市計画マスタープラン」において、市街地部での歩行者中心の道路整備や交通システムの導入、郊外部での自家用車以外の交通手段の確保などにより、人口減少・高齢社会、エコアイランド推進に対応する接続可能な交通体系の確立を目指しています。当該路線起点部から中間部付近には数多くの御嶽や遺跡等歴史・文化遺産があり、終点部には公民館と図書館を併設する未来創造センターが建築予定であることから、それら施設等への重要なアクセス路線として整備を行います。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		0	0	15,000	30,000	446,000
財源	国・県支出金	0	0	12,000	24,000	356,800
	地方債	0	0	2,700	5,400	80,200
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	300	600	9,000

事業名		沖縄振興公共投資交付金事業				
担当部・課名		建設部 道路建設課				
事業概要・目標		地域振興や観光振興に寄与することを目的として、車両・歩行者の利便性と安全向上を図ります。（下崎～西原線、添道1号線、A-76号線、富名腰12号線）				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		201,750	147,775	90,000	265,000	335,000
財源	国・県支出金	161,400	118,220	72,000	212,000	268,000
	地方債	40,300	29,500	18,000	53,000	67,000
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	50	55	0	0	0

事業名		社会資本整備総合交付金				
担当部・課名		建設部 道路建設課				
事業概要・目標		地域交通及び歩行者の安全確保、利便性の向上、生活環境の向上を図る事を目的に、道路改良整備を実施します。（松原32号線、東環状線）				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		62,800	127,200	160,000	120,000	65,000
財源	国・県支出金	50,240	101,760	128,000	96,000	52,000
	地方債	12,500	25,400	32,000	24,000	13,000
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	60	40	0	0	0

事業名		道路新設改良事務費				
担当部・課名		建設部 道路建設課				
事業概要・目標		地域交通及び歩行者の安全確保、利便性の向上、生活環境の向上を図るため、道路改良工事を実施することにしており、本改良工事に必要な不動産鑑定業務や分筆登記等の事務等、効果的な道路改良工事を図ります。（道路改良工事における事務費）				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		3,911	3,911	3,911	3,911	3,911
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	3,911	3,911	3,911	3,911	3,911

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

3 交通ネットワークの機能向上 施策の推進2

事業名		地方改善施設整備事業				
担当部・課名		建設部 道路建設課				
事業概要・目標		地方改善施設整備費交付金は、地域住民の生活環境等の安定向上、改善を目的としており、市町村が整備に要する費用の一部を補助することにより、地域住民の生活の社会的、経済的、文化的改善向上を図ることを目的としています。（下水排水路の機能向上）				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		40,710	18,190	43,390	43,390	43,390
財源	国・県支出金	20,355	9,095	21,695	21,695	21,695
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	20,355	9,095	21,695	21,695	21,695

事業名		観光地アクセス道路環境美化強化事業				
担当部・課名		建設部 道路建設課				
事業概要・目標		美しい島づくり推進するため、観光地へのアクセス道路の環境美化を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		36,983	36,983	36,983	36,983	36,983
財源	国・県支出金	29,586	29,586	29,586	29,586	29,586
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	7,397	7,397	7,397	7,397	7,397

事業名		宮古島市私道整備事業				
担当部・課名		建設部 道路建設課				
事業概要・目標		生活環境等の安定向上を図る必要がある地域住民の生活環境等の改善を図るため、市町村が整備に要する費用の一部を補助することにより、地域住民の生活の社会的、経済的、文化的改善向上を図ることを目的としています。（私道の整備）				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800

事業名		道路維持管理事業				
担当部・課名		建設部 道路建設課				
事業概要・目標		美しい島づくり推進するため、市道1700本弱道路の修繕外・環境美化を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		90,469	80,292	80,292	80,292	80,292
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	90,469	80,292	80,292	80,292	80,292

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやこ}

4 魅力を感じることができるまちづくりの推進

➤ 施策の基本方針

- 雇用の場の創出や、住居、医療など総合的な暮らしの快適性・利便性の向上を図り、魅力あるまちづくりを推進します。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	小さな拠点づくり	移住に関する 相談件数（年間）	待機児童の解消 【再掲】
基準 （平成 27 年度）	0 地域	約 100 件 （平成 26 年度）	61 人
目標 （平成 33 年度）	2 地域	150 件	0 人

➤ 施策の推進

- ① 定住化を推進するため、交通、産業振興、生活環境、教育・文化、医療・福祉等の分野における条件整備を進めます。
- ② 定住化対策に向けた推進体制を強化し、定住化につながる効果的な取り組みを推進します。
- ③ 人口減少に歯止めをかけ、活力ある宮古島市の形成に向けた施策展開を図ります。
- ④ 高等学校卒業後も市内にて進学できる環境を創出し、若者の雇用・定住の増加を図るため、高等教育機関の設置・誘致に取り組みます。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

4 魅力を感じることができるまちづくりの推進

事業名		高等教育機関の設置事業				
担当部・課名		企画政策部 企画調整課				
事業概要・目標		宮古島市には大学・専門学校等の高等教育機関が存しないことから、高等学校を卒業し進学を希望する生徒は、必然的に本市外（島外）へ出て行くこととなるため、20歳～24歳年齢層の人口が極端に少なくなる現状にあります。 そのような課題を解消し、若者の定住人口を増加させるため、高等教育機関の設置実現に取り組みます。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		7,344	46,539	30,500	30,500	100,000
財源	国・県支出金	5,875	37,231	24,400	24,400	80,000
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,469	9,308	6,100	6,100	20,000

事業名		小さな拠点づくり事業				
担当部・課名		企画政策部 企画調整課				
事業概要・目標		人口減少、高齢化が進む旧町村の集落地域において、コミュニティ機能の低下を防ぎ、今後も住み慣れた地域で生活サービス等が利用できる様、地域内の多世代交流拠点、地域外の新たな人材受け入れ拠点などの小さな拠点づくりを進めます。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		0	8,000	8,000	10,000	0
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	8,000	8,000	8,000	0
	一般財源	0	0	0	2,000	0

事業名		活力ある地域づくり支援事業				
担当部・課名		生活環境部 まちづくり振興班				
事業概要・目標		移住・定住のきっかけづくりの推進、沖縄県移住促進事業に参加し移住定住を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		1,515	1,515	1,515	1,515	1,515
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	1,510	1,510	1,510	1,510	1,510
	一般財源	5	5	5	5	5

事業名		沖縄県離島住民等交通コスト負担軽減事業				
担当部・課名		生活環境部 まちづくり振興班				
事業概要・目標		離島県の離島である本市の地理的条件の不利性解消として、割高な交通コスト（航空運賃）を低減し、定住条件を改善しながら、離島地域の振興を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		6,092	6,092	6,092	6,092	6,092
財源	国・県支出金	6,092	6,092	6,092	6,092	6,092
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

5 快適な居住環境の形成 5-1 快適なまちづくり 施策の推進1

➤ 施策の基本方針

- 周辺環境に悪影響を及ぼす管理不全な空家について指導・勧告を行うなど、市民の安全・安心な暮らしを確保します。
- また、空家所有者や地域をはじめ、各関係機関、専門家など多様な主体の相互連携を図り、利用可能な空家を地域の資源として活用するなど、総合的な空家対策を図ります。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	宮古島市空家等対策計画の策定	特定空家等戸数の（除去・改善、利活用等）対策済割合
基準 （平成27年度）	未策定	0%
目標 （平成33年度）	策定	15.0%

➤ 施策の推進1

- ① 空家等対策に関連する各種事業の導入に努めます。
- ② 空家等に対する相談窓口の充実に努めます。
- ③ 周辺環境に悪影響を及ぼす空家については、改善に向けて所有者への指導・勧告・命令の実施を行います。
- ④ 利用可能な空家等は、関係機関と連携を図り、有効活用に向けた取り組みを推進します。
- ⑤ 空家等の適切な管理、有効利用を図るため、「宮古島市空家等対策計画」の策定と「宮古島市空家対策条例」の制定に取り組みます。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

5 快適な居住環境の形成 5-1 快適なまちづくり 施策の推進1

事業名		空家対策計画策定事業				
担当部・課名		建設部 建築課				
事業概要・目標		空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、平成28年度実施した実態調査を基に、今後の利活用や防犯、防災、景観等の生活環境を踏まえた「宮古島市空家等対策計画」を策定し、空家等対策の推進を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		6,372	0	0	0	0
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	6,372	0	0	0	0

事業名		宮古島市緊急経済対策住宅リフォーム支援事業				
担当部・課名		建設部 建築課				
事業概要・目標		現に宮古島市に居住する市民で、市内の施工業者を利用して自己の居住する住宅のリフォーム工事を行う住宅を対象に、リフォーム工事の一部を助成することにより、快適に安心して暮らせるよう住環境の質の向上を図るとともに、地域経済の活性化を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		3,008	4,000	4,000	4,000	0
財源	国・県支出金	2,250	3,000	3,000	3,000	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	758	1,000	1,000	1,000	0

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する^{みやへく}宮古

5 快適な居住環境の形成 5-1 快適なまちづくり 施策の推進2

➤ 施策の基本方針

- 社会状況や市民の住宅ニーズを把握し、既存の市営住宅の計画的な整備（建替・改善・改修）や住宅の長寿命化を進め、より快適な住環境を整えます。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	公営住宅の新耐震設計適合住宅率の向上
基準 (平成27年度)	89.4%
目標 (平成33年度)	95.0%

➤ 施策の推進2

- ① 公営住宅の活用を計画的に推進し、既存市営住宅の適正な管理・再生に努めます。
- ② 老朽化が著しい市営住宅については、建て替え又は改善（耐震改修等）を行い、安全性・耐久性の確保に努めます。
- ③ 入居者同士が協働し、主体的に維持管理や美化活動に取り組めるよう、団地入居者による体制づくりを促進します。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

5 快適な居住環境の形成 5-1 快適なまちづくり 施策の推進2

事業名		公営住宅整備事業				
担当部・課名		建設部 建築課				
事業概要・目標		住宅に困窮する世帯への住宅セーフティーネットを確保するため、市営住宅ストックの予防保全的な維持管理・計画的な修繕・改善・建て替えを实践し、ストックの長寿命化・ライフサイクルコストの縮減を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		304,207	776,200	900,800	1,597,100	1,636,200
財源	国・県支出金	163,788	518,690	571,560	1,102,095	1,127,240
	地方債	68,700	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	71,719	257,510	329,240	495,005	508,960

事業名		市営住宅指定管理				
担当部・課名		建設部 建築課				
事業概要・目標		市営住宅の管理を民間の指定管理者に委託することにより、民間の賃貸物件管理のノウハウを活用した効率的な市営住宅の管理を行います。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		119,942	125,000	125,000	126,000	126,000
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	119,942	125,000	125,000	126,000	126,000

5 快適な居住環境の形成 5-1 快適なまちづくり 施策の推進3

➤ 施策の基本方針

- 土地の区画形成、道路、下水道、公園、その他の公共施設も含めた周辺地域の一体化・複合的な整備を図るとともに、全ての人に配慮した施設の一体的なバリアフリー化を推進し、より快適な居住空間を形成します。
- また、島の美しい景観を保全する取り組みを推進し、良好な景観形成に努めます。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	(仮称)宮古島市バリアフリー特定事業調整会の設置	市民・事業者との協働による景観まちづくり勉強会等の設置
基準 (平成27年度)	未設置	未設置
目標 (平成33年度)	設置	設置

➤ 施策の推進3

- ① 土地の区画形成、道路、下水道、公園、その他の公共施設も含め、周辺地域の一体化・複合的な整備を促進する取り組みを図り、計画的な市街地の形成に努めます。
- ② 宮古空港周辺一帯は、交流機能や防災機能を配置するなど、都市的土地利用を補完する空間としての利用を図ります。
- ③ 「宮古島市バリアフリー基本構想」を基準に、公共交通機関、建築物、道路、公共施設などを一体的にバリアフリー化に向けた取り組みを進めます。
- ④ 「宮古島市景観計画」及び「宮古島市景観計画ガイドライン」、「宮古島市景観条例」の周知徹底と遵守を図ります。
- ⑤ 市民及び事業者と連携し、美しい景観を保全する取り組みを展開します。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する^{みやへく}宮古

5 快適な居住環境の形成 5-1 快適なまちづくり 施策の推進3

事業名		都市企画費				
担当部・課名		建設部 都市計画課				
事業概要・目標		都市計画区域にかかる建築物に対し、景観に関する一定のルールを定めた景観条例、景観計画に基づいた業務遂行を図ります。（事務費）				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		1,801	1,801	1,801	1,801	1,801
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,801	1,801	1,801	1,801	1,801

事業名		都市計画事務費				
担当部・課名		建設部 都市計画課				
事業概要・目標		都市計画協会の負担金等、都市計画業務の推進に関する維持管理を実施します。（都市計画に関する管理業務）				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		11,971	11,971	11,971	11,971	11,971
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	11,971	11,971	11,971	11,971	11,971

事業名		公園整備事業事務費				
担当部・課名		建設部 都市計画課				
事業概要・目標		整備を進めている都市公園における説明会や遂行状況報告、予算要望ヒアリング等を行い、円滑な都市公園の整備を実施します。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		544	500	500	500	500
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	544	500	500	500	500

事業名		カママ嶺公園整備事業				
担当部・課名		建設部 都市計画課				
事業概要・目標		カママ嶺公園は、市西部に位置し、住宅地にあり周辺は各種公共施設が隣接しています。日頃から多くの市民に利用されており、災害時において市街地にある唯一の広域避難場所であることから、園路、遊具及び防災ファニチャーや緑化の整備を行います。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		80,000	0	0	0	0
財源	国・県支出金	40,000	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	40,000	0	0	0	0

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

5 快適な居住環境の形成 5-1 快適なまちづくり 施策の推進3

事業名		賑わいのまちづくり事業				
担当部・課名		建設部 都市計画課				
事業概要・目標		宮古島市の中心市街地は平良港の背後に展開されており、主に居酒屋、お土産店などの個人商店が存するなど、地元商業の中心地域となっていることから、中心市街地の活性化を図るため、イベント等の開催の利用、まち歩き観光の休憩利用など、市民・観光客の交流拠点として賑わいの創出が可能となる広場整備を行います。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		100,772	77,000	0	0	0
財源	国・県支出金	80,617	61,600	0	0	0
	地方債	20,100	15,400	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	55	0	0	0	0

事業名		竹原地区土地区画整理事業				
担当部・課名		建設部 都市計画課				
事業概要・目標		住宅のスプロール化の防止、良好な住環境を有する市街地の形成及び区画道路の整備等を継続して実施します。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		180,900	410,200	381,997	150,293	279,560
財源	国・県支出金	30,900	160,000	256,450	50,000	279,560
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	150,000	100,000	100,000	100,293	0
	一般財源	0	150,200	25,547	0	0

5 快適な居住環境の形成 5-1 快適なまちづくり 施策の推進4

➤ 施策の基本方針

- 多くの市民が集い楽しめる空間の形成に向けて、市民と協働して効率的な公園の維持管理を図ります。
- また、沖縄県と連携強化を図り、スポーツ施設と防災機能を兼ね備えた県営広域公園の早期整備を促進します。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	県営広域公園の整備採択
基準 (平成27年度)	未採択
目標 (平成33年度)	採択

➤ 施策の推進4

- ① 市民との協働による、公園施設の効率的な維持管理を図ります。
- ② スポーツ施設と防災機能を兼ね備えた県営広域公園の整備に向け取り組みます。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する^{みやへく}宮古

5 快適な居住環境の形成 5-1 快適なまちづくり 施策の推進4

事業名		公園維持管理業務				
担当部・課名		農林水産部 農政課				
事業概要・目標		本市の景勝地である観光地（公園）を安全で快適に利用できるよう適切に管理を行います。 （イムギョーマリンガーデン公園・下地来間地区公園・下地長崎地区公園施設の清掃委託・浄化槽保守点検委託・修繕・光熱費より維持管理を行います。）				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		5,314	3,602	3,602	3,602	3,602
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	556	556	556	556	556
	一般財源	4,758	3,046	3,046	3,046	3,046

事業名		公園管理費				
担当部・課名		建設部 都市計画課				
事業概要・目標		公園利用者が安全で安心して利用できる都市公園とするため、公園施設の清掃や修繕を行い、適切な管理を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		96,856	96,000	96,000	96,000	96,000
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	96,856	96,000	96,000	96,000	96,000

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

5 快適な居住環境の形成 5-2上・下水道 施策の推進1

➤ 施策の基本方針

- 安全で良質な水を安定的に供給するため、計画的な水質検査の実施や水道施設の整備及び漏水対策に努めるとともに、新たな水源地（井戸）の開発を推進するなど、将来にわたり、安全で良質な水の安定供給に努めます。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	有収率の向上
基準 (平成27年度)	89.5%
目標 (平成33年度)	91.0%

➤ 施策の推進1

- ① 安全で良質な水を安定供給するため、水道施設の定期的な更新と水質検査を継続的に実施します。
- ② 漏水対策を強化し有収率の向上を図ります。
- ③ 地下水保全条例及び地下水利用計画に基づき、水道水源保全地域の管理徹底に努めます。
- ④ 災害に強く危機管理に即応できるよう水道施設を整備し、水道事業の安定した経営に努めます。
- ⑤ 水道技術者の育成を図ります。
- ⑥ 開発行為等の水需要増加に対応するため、新たな水源地（井戸）の開発を進めます。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する^{みやへく}宮古

5 快適な居住環境の形成 5-2上・下水道 施策の推進1

事業名		平成29年度地下水保全調査業務				
担当部・課名		上下水道部 水道総務課				
事業概要・目標		地下水を唯一の淡水資源とする本市では、水道水源の保全が社会の成立要件となっていることから持続的な社会を構築するため、地下水を保全する取組を積極的に推進します。(①白川田湧水地付近の空洞調査 ②平良地下水流域の塩水進入状況調査)				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費(千円)合計		98,388	0	0	0	0
財源	国・県支出金	78,710	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	19,678	0	0	0	0

事業名		上水道施設整備事業				
担当部・課名		上下水道部 水道工務課				
事業概要・目標		本事業は、リゾート施設開発による水需要の増加、防災意識の向上、施設の老朽化等の課題を踏まえ、安全で安定した水道水の供給、健全な経営状態の水道事業体の持続、災害に対応できる水道を目指すことを目的としています。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費(千円)合計		30,000	498,000	556,000	576,000	480,000
財源	国・県支出金	15,000	249,000	278,000	288,000	240,000
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	15,000	249,000	278,000	288,000	240,000
	一般財源	0	0	0	0	0

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやこ}

5 快適な居住環境の形成 5-2上・下水道 施策の推進2

➤ 施策の基本方針

- 下水道整備の普及拡大と併せて、加入率向上に向けた取り組みを進め、地域の実情に応じた生活排水対策を実施します。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	公共下水道の普及率の向上	農漁業集落排水への 接続戸数の増加
基準 (平成 27 年度)	42.9%	1,244 戸
目標 (平成 33 年度)	50.5%	1,260 戸

➤ 施策の推進2

- ① 下水道・集落排水への加入促進向け、普及啓発活動を強化します。
- ② 計画的な下水道整備事業の実施や施設の適正な維持管理を図ります。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する^{みやへく}宮古

5 快適な居住環境の形成 5-2上・下水道 施策の推進2

事業名		公共下水道事業				
担当部・課名		上下水道部 下水道課				
事業概要・目標		公共下水道の幹線・枝線工事を実施し普及促進を図るとともに、処理場への流入水量の増加に伴い水処理施設の増設を行い、公共用水域の保全を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		300,333	110,000	200,000	200,000	0
財源	国・県支出金	195,000	66,000	120,000	120,000	0
	地方債	105,333	40,000	80,000	80,000	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	4,000	0	0	0

事業名		農漁業集落排水事業（比嘉地区）				
担当部・課名		上下水道部 下水道課				
事業概要・目標		既存の農業集落排水処理施設の機能向上、長寿命化を目的とした改築及び改修工事を実施することで、快適な農村生活環境の維持と公共用水域の水質保全を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		55,436	0	0	0	0
財源	国・県支出金	49,892	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	5,544	0	0	0	0

事業名		農漁業集落排水事業（上地・与那覇地区）				
担当部・課名		上下水道部 下水道課				
事業概要・目標		既存の処理場（上地地区・与那覇地区）を統合し、上地地区処理場・与那覇地区中継ポンプ場として改築及び改修工事を行い、施設の機能向上、長寿命化を目的とした、快適な農村生活環境の維持と公共用水域の水質保全を図ります。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		0	0	4,000	25,000	312,500
財源	国・県支出金	0	0	3,600	22,500	281,250
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	400	2,500	31,250

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやこ}

5 快適な居住環境の形成 5-3ごみ処理

➤ 施策の基本方針

- ごみの再資源化や減量化に対する市民の意識の高揚を図るとともに、環境に配慮した適正なごみ処理体制を構築するため、宮古島市リサイクルセンターの整備を促進します。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	宮古島市リサイクルセンター（リサイクルプラザ）の建設
基準 （平成27年度）	未整備
目標 （平成33年度）	整備済

➤ 施策の推進

- ① ごみの個別収集を推進し、収集方法の効率化・統合を図ります。
- ② ごみの再資源化と減量化及びリサイクル啓発の拠点となる「宮古島市リサイクルセンター」の整備を促進します。
- ③ ごみの分別徹底やごみの再資源化、減量に向け、市民の意識の高揚を図ります。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

5 快適な居住環境の形成 5-3 ゴミ処理

事業名		(仮称) 宮古島市リサイクルセンター整備事業				
担当部・課名		振興開発プロジェクト局				
事業概要・目標		老朽化したリサイクル施設を整備し、3R事業（減量化、再利用、再生利用）の推進を図ります。 (仮称)宮古島市リサイクルセンター建設工事(工場棟)、鉄筋コンクリート造り(一部、鉄筋・鉄骨コンクリート造) 建築面積(約2,500㎡)、処理能力：11t(5h/日)、不燃粗大ごみ処理設備・ビン処理設備・缶処理設備・ペットボトル処理設備				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費(千円)合計		962,758	1,090,362	0	0	0
財源	国・県支出金	481,379	511,872	0	0	0
	地方債	457,310	486,278	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	24,069	92,212	0	0	0

6 利便性の高い情報通信技術の活用

➤ 施策の基本方針

- 社会変化に柔軟に対応し、市民サービスの利便性を高めるため、積極的にICT環境の整備に取り組みます。

➤ 基本計画における施策目標とする項目

施策目標とする項目	超高速情報通信網の整備	全学校におけるICTを活用した授業の実施【再掲】
基準 (平成27年度)	一部地域	15%
目標 (平成33年度)	全地域整備完了	100%

➤ 施策の推進

- ① 沖縄県と連携強化を図り、島内全域を対象とした高速大容量回線整備を図ります。
- ② ホームページや行政チャンネルの拡充を図り、市民に対する情報提供の充実と生涯学習支援に努めます。
- ③ 小中学校における情報化を推進するなど、児童・生徒や市民の情報化への関心を高め、情報リテラシー※の向上に努めます。
- ④ 保健・医療・福祉・教育の各分野の情報を集約し、庁内の情報共有を進め、業務の効率化を図ります。
- ⑤ 宮古島市情報化推進計画に沿った、最適な情報通信環境の整備を図ります。
- ⑥ 行政手続きのオンライン化を推進し、市民サービスの向上を図ります。

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

6 利便性の高い情報通信技術の活用

事業名		超高速ブロードバンド環境整備				
担当部・課名		企画政策部 情報政策課				
事業概要・目標		ICT利用による利便性を全県的に等しく享受出来る環境づくりとして、平成29年度～平成33年度までの5カ年計画で、宮古圏域における光ファイバーケーブル（FTTH）の整備を行います。（事業主体：沖縄県）				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		335,367	308,002	304,168	40,663	0
財源	国・県支出金	301,830	277,201	273,751	36,597	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	33,537	30,801	30,417	4,066	0

事業名		コンビニ交付サービス事業				
担当部・課名		企画政策部 情報政策課				
事業概要・目標		マイナンバーカードを利用し、住民票などの諸証明書コンビニの端末から交付できるサービスを実施し、住民の利便性の向上を目指します。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		4,133	4,433	4,433	4,433	4,433
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	4,133	4,433	4,433	4,433	4,433

事業名		行政情報ラジオ広報番組事業				
担当部・課名		企画政策部 情報政策課				
事業概要・目標		本市は、離島県の離島地域である特異性を踏まえ、島内唯一のコミュニティエフエム局エフエムみやこの電波を活用し、市民が必要とする行政情報の伝達に努め、市民にとってより身近で、より充実した情報提供を行います。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		702	1,609	1,609	1,609	1,609
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	702	1,609	1,609	1,609	1,609

事業名		行政情報チャンネル番組製作業務委託				
担当部・課名		企画政策部 情報政策課				
事業概要・目標		行政チャンネルを活用し、各課の業務内容や行政からのお知らせ等、市民にとってより身近でわかりやすい、行政情報を提供します。				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
財源	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500

第5章 安全・安心で快適な暮らしが持続する宮古^{みやへく}

6 利便性の高い情報通信技術の活用

事業名		第2次情報化推進計画事業				
担当部・課名		企画政策部 情報政策課				
事業概要・目標		①より便利な窓口の実現 ②各種申請の電子化・オンライン化 ③住民意見の収集と活用のための仕組み作り ④宮古島市ホームページとSNSを活用した情報発信 ⑤観光客増加のための環境作り ⑥超高速ブロードバンドの整備 ⑦デジタルディバイトの解消 ⑧防災対策の情報化 ⑨統合型GISの導入 ⑩庁内システムの効率化 ⑪情報セキュリティの向上 ⑫ICTに係る研修の充実化 ⑬郷土資料の電子化 ⑭図書館のネットワーク化 ⑮学校のICT環境の整備				
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
事業費（千円）合計		88,853	80,000	30,000	560,000	250,000
財源	国・県支出金	63,082	40,000	24,000	8,000	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	25,771	40,000	6,000	552,000	250,000